

平成 26 年 10 月 6 日
厚生政策課
担当者：脇田
内線：4010
外線：076-225-1410

「明日の地域社会を考える買い物・生活支援フォーラム」の開催について

1. 目的

高齢者等の買い物や日常生活上の困り事が増えている現状を参加者に認識してもらい、先進的な取組み事例を学んでもらうことで、買い物・生活支援サービス事業の立ち上げの促進を図る。

2. 日時 平成 26 年 11 月 20 日(木)13 時 30 分～16 時 40 分

3. 場所 金沢東急ホテル 5 階ボールルーム (旧：エクセルホテル東急)

4. 主催者 石川県、社会福祉法人石川県社会福祉協議会

5. 内容

時間	内容	講演者等
13:30 ～ 13:35	開会挨拶	(主催者)
13:35 ～ 14:25	基調講演 (50 分 [うち質疑応答 5 分])	㈱日本総合研究所 調査部 主席研究員 藻谷 浩介
14:25 ～ 15:05	事例発表 (買い物支援) (40 分 [うち質疑応答 10 分])	㈱シブヤコーポレーション 取締役社長 澁谷 武彦
15:05 ～ 15:15	休憩 (10 分)	—
15:15 ～ 15:55	事例発表 (買い物支援) (40 分 [うち質疑応答 10 分])	能美市商工女性まちづくり研究会 会長 北野 ゆかり
15:55 ～ 16:35	事例発表 (生活支援) (40 分 [うち質疑応答 10 分])	NPO 法人えんがわ 代表理事 中田 八郎
16:35 ～ 16:40	総括 (5 分)	コーディネーター 毎田 雄一 (キャリア・コンサルタント)

6. 参加者 市町、市町社協、商工会議所、商工会、商店街組合、生活協同組合、農協、スーパーマーケット、NPO 法人、町内会、金融機関等

7. 参加費 無料 (事前申込制)

明日の地域社会を考える

買い物・生活支援フォーラム



近年、過疎地域を中心に、日常生活に不便をきたしている高齢者等が増えています。そのような状況の中、先進的に買い物・生活支援サービスに取り組む企業・団体・NPO 法人の事例をご紹介します！

また、「地域における買い物・生活支援の必要性とあり方」について、「里山資本主義」著者の藻谷浩介氏にご講演いただきます。

日時：平成 26 年 11 月 20 日（木）

会場：金沢東急ホテル 5F ボールルーム

〔旧：金沢エクセルホテル東急〕

（金沢市香林坊 2-1-1） **〔定員：300 名、参加費：無料〕**

駐車サービス券をお渡しします（詳しくは裏面）



（株）日本総合研究所 調査部 主席研究員

藻谷 浩介（もたに こうすけ）

山口県生まれの50歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外70ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著にデフレの正体、第七回新書大賞を受賞した里山資本主義（共に角川OneTe-21）、金融緩和の罠（集英社新書）、しなやかな日本列島のつくりかた（新潮社、7名の方との対談集）。

【プログラム】

13時30分～16時40分（13時受付開始）

- ・基調講演 藻谷 浩介氏（50分）
- ・事例発表〔買い物支援〕（株）シブヤコーポレーション（40分）
- ・事例発表〔買い物支援〕能美市商工女性まちづくり研究会（40分）
- ・事例発表〔生活支援〕NPO 法人えんがわ（40分）

※ コーディネーター 毎田 雄一氏（キャリア・コンサルタント）

※ 基調講演・各発表について、質疑応答の時間を設けます。

【会場】金沢東急ホテル〔旧：金沢エクセルホテル東急〕（金沢市香林坊 2-1-1、TEL:076-231-3912）

- 路線バス：金沢駅より約 10 分
- 車、タクシー：金沢駅より約 6 分

※ 車で来られた方には、2 時間分の駐車サービス券をお渡しします。

（「香林坊地下駐車場」又は「まち P サービス券利用可能な駐車場」のご利用をお願いします。また、なるべく乗り合わせのうえ、お越し願います。）



【申込方法】 下記参加申込書を記入の上、郵送、FAX 又は E-mail で申し込み下さい。

※ 定員になり次第、申し込みを締め切ります。

【申込先】 社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 地域福祉課

〒920-8557 金沢市本多町 3 丁目 1 番 10 号
TEL : 076-224-1212 FAX : 076-222-8900 E-mail : chiiki3@isk-shakyo.or.jp

【申込締切日】 平成 26 年 11 月 5 日（水）

《 参 加 申 込 書 》

所 属			
氏名(代表者)	参加人数	名	
住 所			
電 話 番 号	— —		
交通手段 (該当するものを「○」で囲んで下さい)	車 ・ 路線バス ・ タクシー ・ その他 (車で来られた方には、上記駐車サービス券をお渡しします。)		

※ 参加申し込みされた方の個人情報、今回のフォーラム以外で使用しません。

■ 基調講演

藻谷 浩介（もたに こうすけ）

山口県生まれの50歳。平成合併前3,200市町村のすべて、海外70ヶ国をほぼ私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2000年頃より、地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著にデフレの正体、第七回新書大賞を受賞した里山資本主義(共に角川Oneテーマ21)、金融緩和の罨(集英社新書)、しなやかな日本列島のつくりかた(新潮社、7名の方との対談集)。

■ 事例発表

株式会社シブヤコーポレーション

移動販売車の製造や自動車の販売・整備を手がけるなか、平成24年度より石川県安心生活サポート事業を活用して、スーパーや商店街、販売パートナーと連携した移動販売事業を実施。現在、移動スーパー「とくし丸」を金沢市と小松市において運行中。また、新規提携先の開拓及び、販売パートナーの募集・育成にも力を入れている。

能美市商工女性まちづくり研究会

平成24年度、能美市商工会女性部において、能美市の買い物弱者に対する調査研究を実施。平成25年度、幅広い活動とするため任意団体「能美市商工女性まちづくり研究会」を立ち上げ、行政・商工会等からの助成金で移動販売車を購入。現在、能美市内で普段の買い物に困っている人たちへの支援のために、山間部や坂の上にある地域で月2回の移動販売を実施している。

NPO法人えんがわ

平成23年度、能美市泉台町内会の有志により、一人暮らし高齢者を対象とした買い物送迎を始める。平成24年度、行政に頼らない共助のまちづくりを推進するために、市内企業や個人に寄付金を募り「NPO法人えんがわ」を立ち上げ、会員・登録スタッフによる高齢者等の買い物送迎や大工仕事、電球の交換、除雪など日常生活の支援活動を実施。平成25年度より、毎週土日午前中に、日用品や介護用品等を販売する「ふれあい市えんがわ」を始めた。

■ コーディネーター

毎田 雄一（まいだ ゆういち）

キャリアデザインオフィス・マイダ代表。キャリア・コンサルタント（国家資格・2級キャリア・コンサルティング技能士）として現在、社会人・学生・求職者のキャリア形成支援、市民主体のまちづくり支援などを手掛けている。県内にワークショップやファシリテーターの手法を紹介した一人でもある。